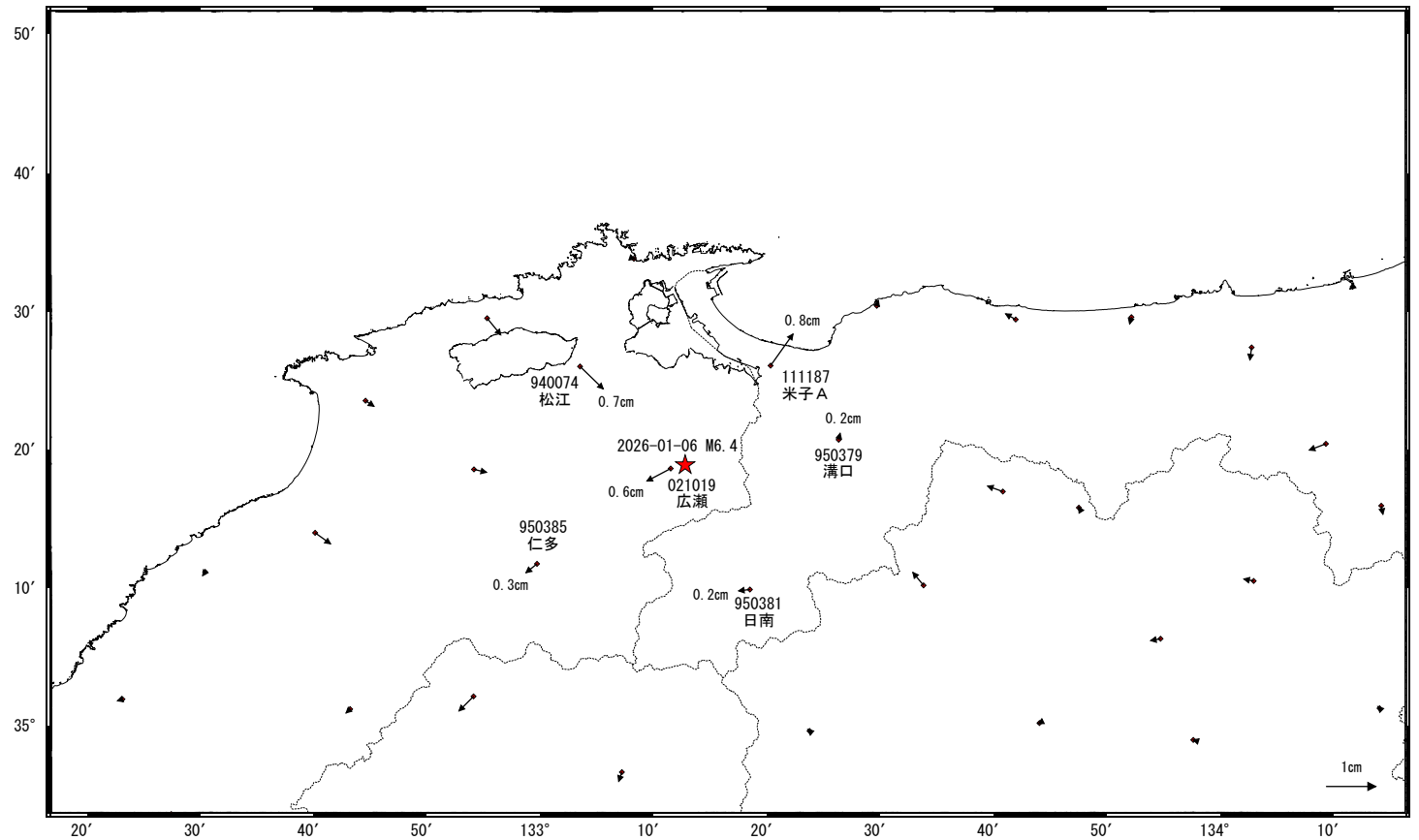


島根県東部の地震(1月6日 M6.4)前後の観測データ(暫定)

この地震に伴わずかな地殻変動が観測された。

地殻変動(水平)

基準期間: 2025-12-30~2026-01-05 [F5: 最終解]
比較期間: 2026-01-07~2026-01-13 [R5: 速報解]



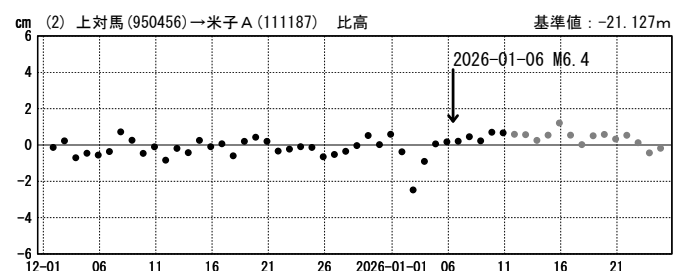
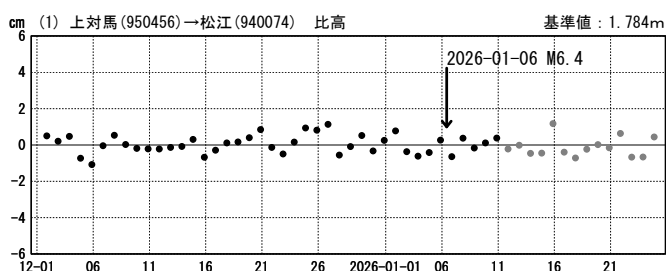
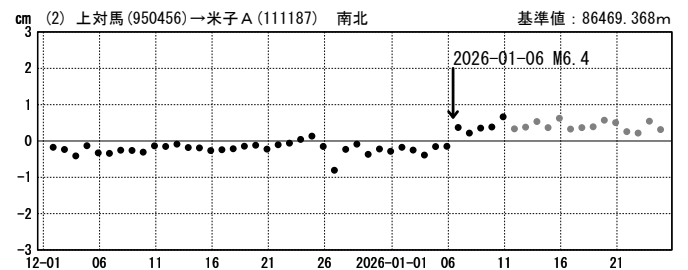
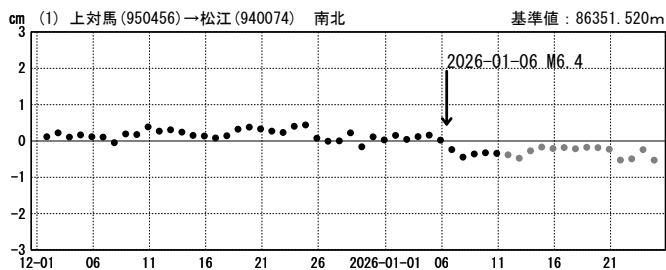
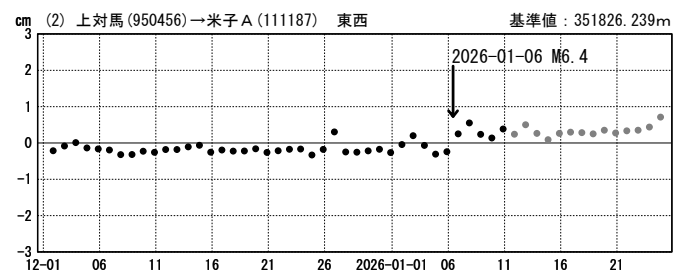
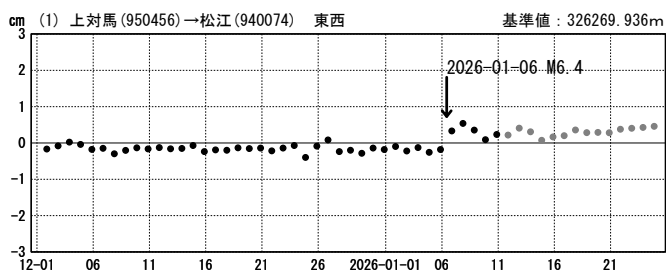
★震央

☆固定局: 上対馬(950456) (長崎県)

成分変化グラフ

期間: 2025-12-01~2026-01-25 JST

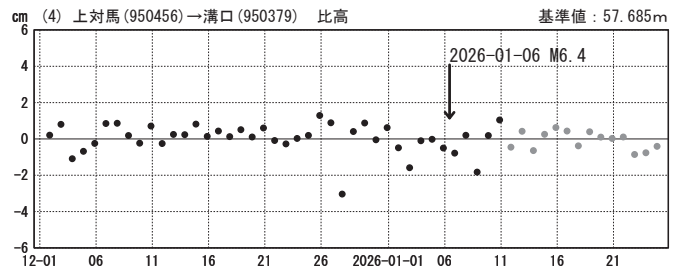
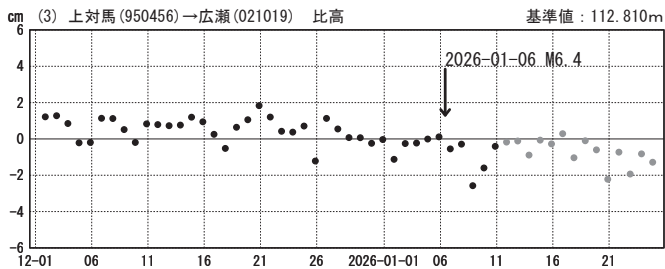
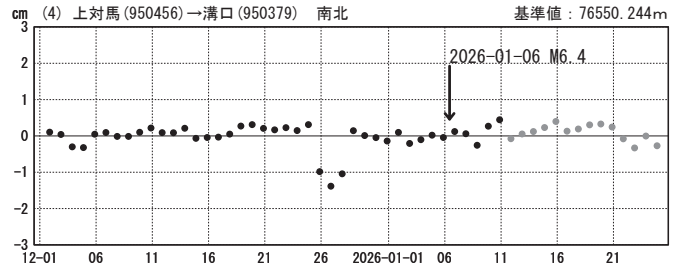
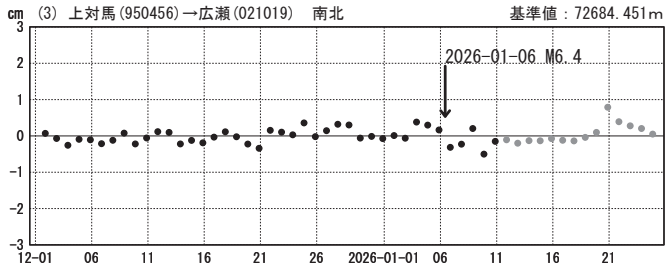
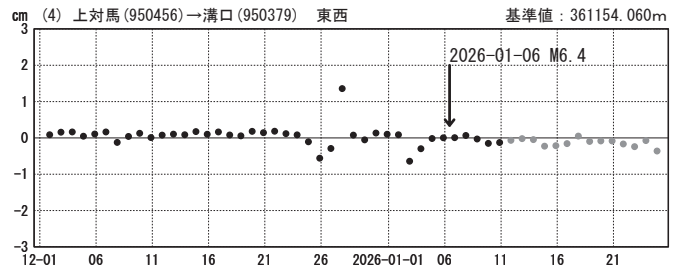
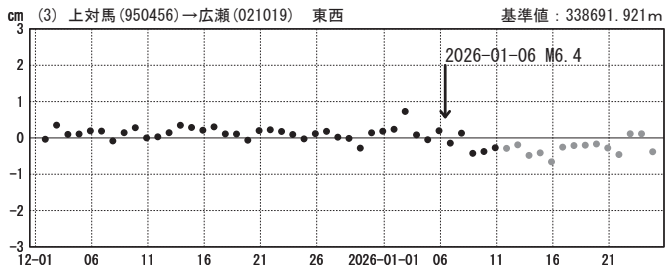
期間: 2025-12-01~2026-01-25 JST



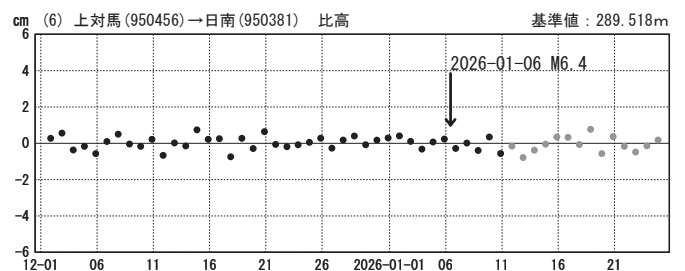
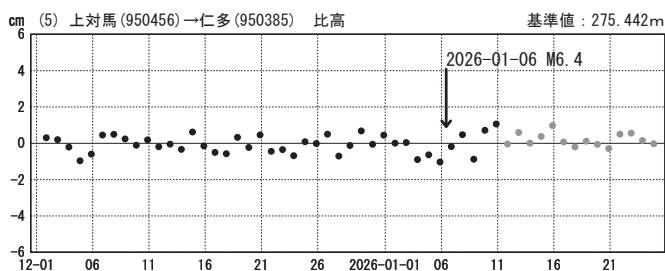
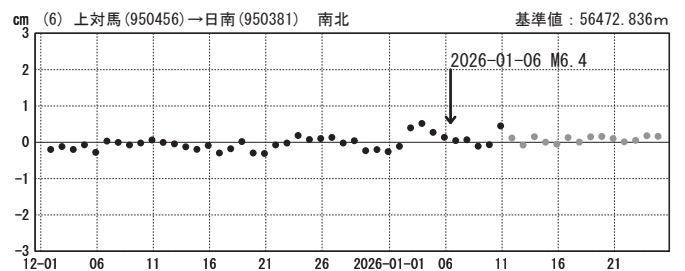
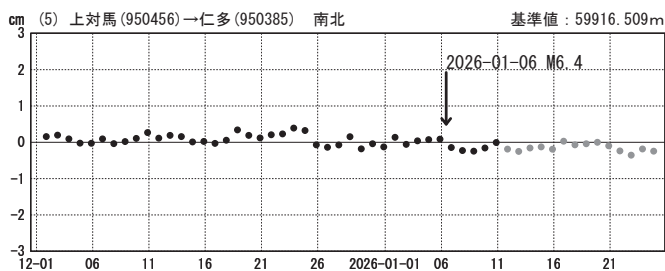
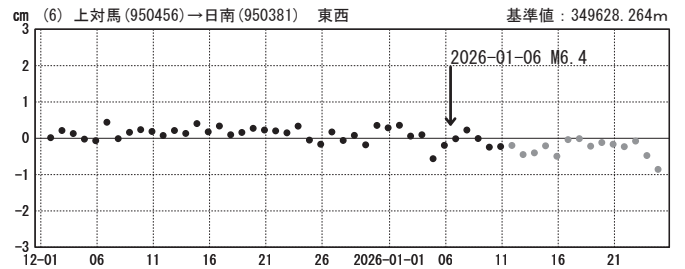
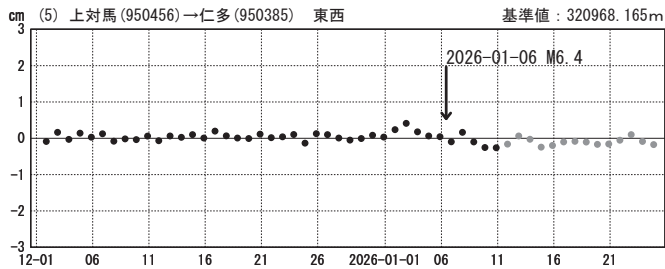
●— [F5: 最終解] ●— [R5: 速報解]

成分変化グラフ

期間：2025-12-01～2026-01-25 JST



期間：2025-12-01～2026-01-25 JST



●—[F5:最終解] ●—[R5:速報解]

島根県東部の地震（1月6日 M6.4）の震源断層モデル（暫定）

基準期間:2025-12-25 09:00:00 / 2026-01-01 08:59:59[F5:最終解]JST
比較期間:2026-01-10 09:00:00 / 2026-01-17 08:59:59[F5:最終解]JST
固定局:三隅（950388）

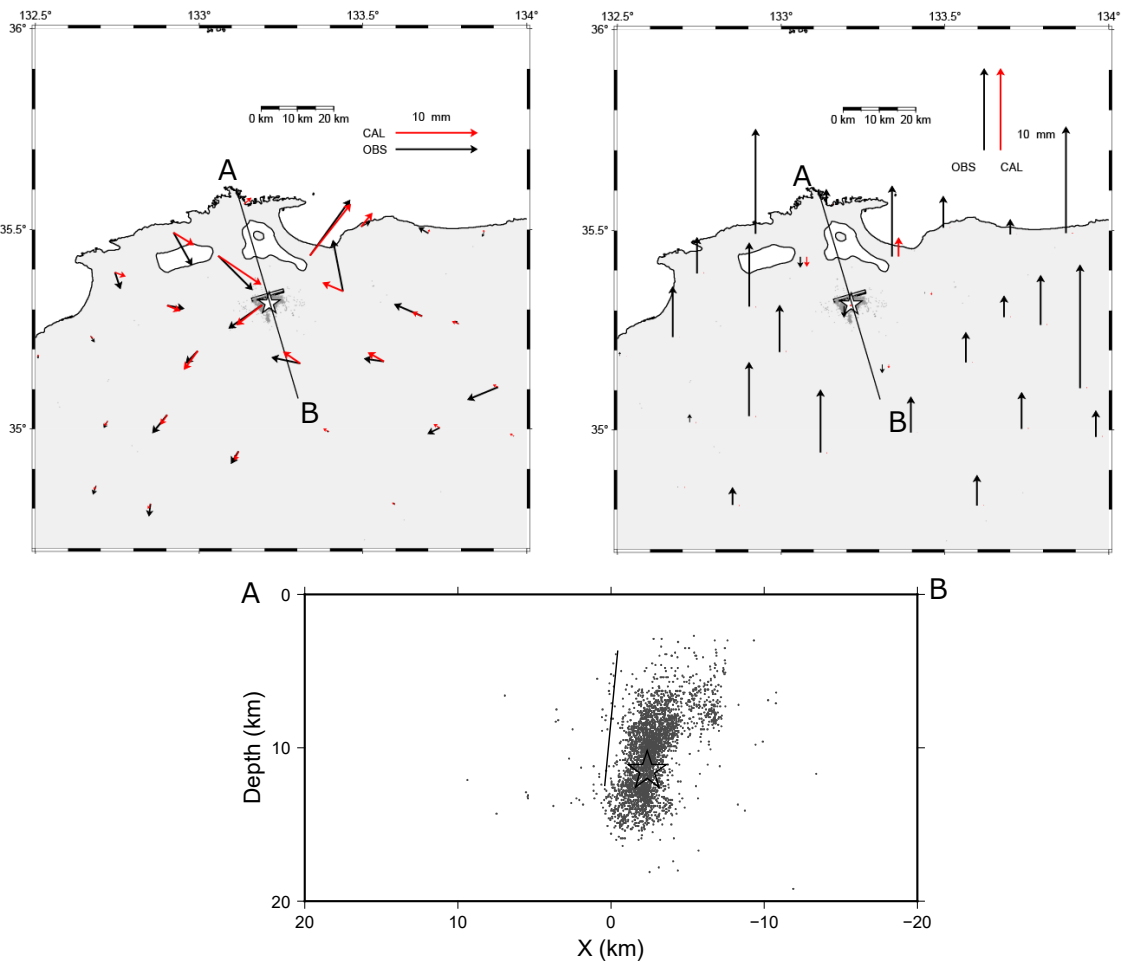


図1 推定された震源断層モデル。

（上）矩形実線は震源断層モデルを地表に投影した位置で、太い実線が断層上端。矢印は観測値（黒）及び計算値（赤）。

（下）傾斜方向(A-B)に射影した断層面（太線）及び震源分布（点）。

☆印は震央、点は本震発生(1月6日10時18分)から1月10日24時までに発生した震源(気象庁一元化震源を使用)。

表1 推定された震源断層モデルパラメータ

緯度 [°]	経度 [°]	上端深さ [km]	長さ [km]	幅 [km]	走向 [°]	傾斜 [°]	すべり角 [°]	すべり量 [m]	M _w
35.344 (0.02)	133.259 (0.01)	3.6 (1.4)	9.1 (1.2)	8.9 (1.0)	253.5 (2.9)	84.4 (5.3)	172.7 (8.3)	0.19 (0.03)	5.71 (0.05)

- ・ VR=60.0%
- ・ マルコフ連鎖モンテカルロ（MCMC）法を用いてモデルパラメータを推定した。
- ・ 位置は断層の左上端を示す。括弧内は誤差（1σ）を示す。
- ・ M_wと断層長さ・断層幅の関係をスケーリング則（Thingbaijam et al. 2017）で拘束。
- ・ M_wの計算においては、剛性率を30 GPaと仮定。

【参考】事後確率分布（コーナープロット）

